

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 656-0046
住 所 兵庫県神戸市中央区港島中町四丁目 1 番 1 号
氏 名 株式会社ダイエー
代表取締役 近澤 靖英

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第 9 条第 1 項（同条第 4 項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社ダイエー		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 川崎区白石町6番1号		
該当する事業者 の要件	☒ 規則第 4 条第 1 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 2 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 3 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 4 号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者（任意提出事業者）		
主たる事業 種	大分類	I	卸売業，小売業
	中分類	56	各種商品小売業
主たる事業 内容	セルフサービスを主体とする商品の小売業		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量	4,401	k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO ₂

(第2面)

計 画 期 間	2019 年度 ~ 2021 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。

2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。

3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。

4 ※印の欄は記入しないでください。

5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

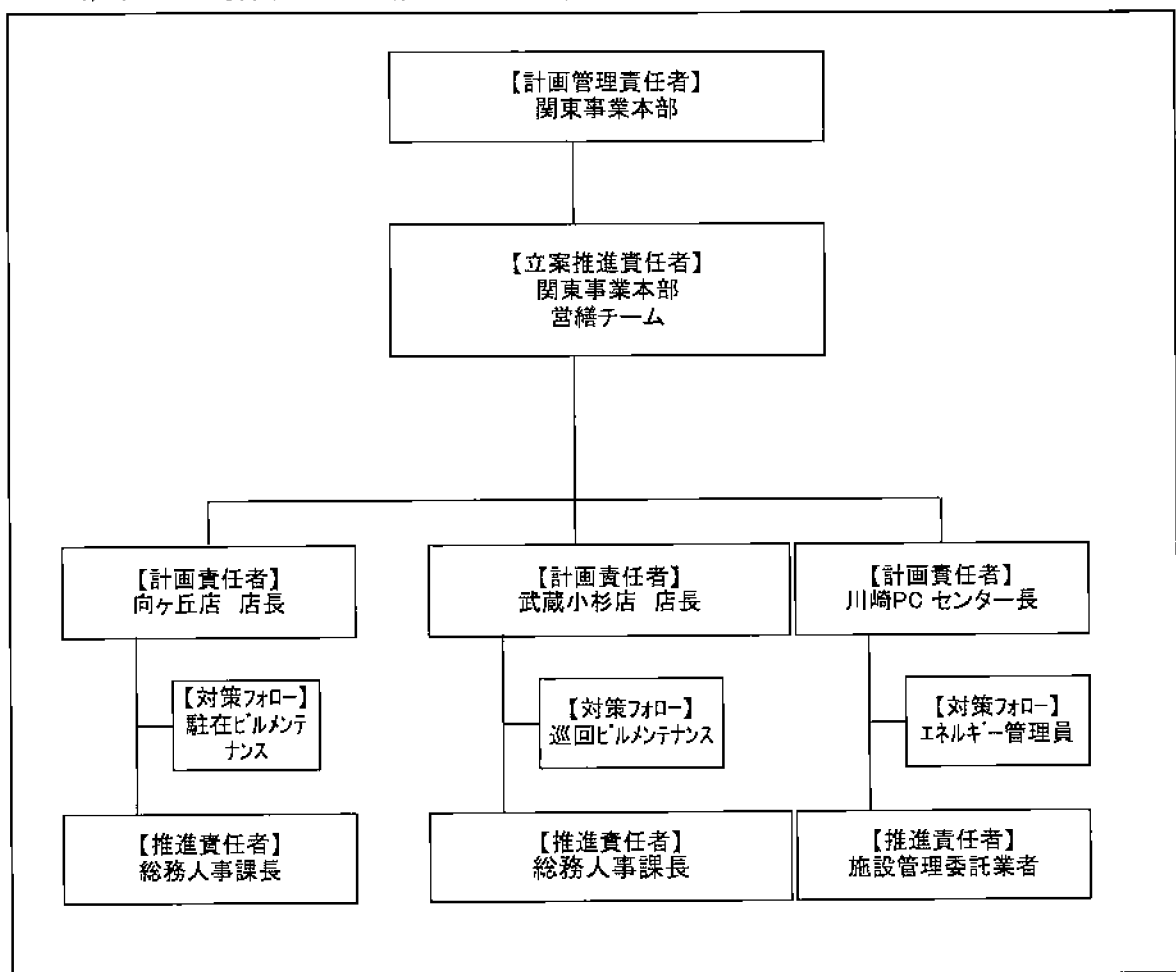
(1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

1. 次に挙げるテーマについて重点的に取組、継続的に改善します。
 - (1) 省エネルギー、省資源を推進します。
 - (2) リデュース・リユース・リサイクルを推進し、廃棄物の削減と適正処理を行います。
2. 環境に配慮した活動および商品の提供に努めます。

(2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDCAサイクル）を行うための方針

冷凍機や空調機などを高効率機種に更新した際に、省エネルギーの効果とCO2排出削減を検証する。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（（実）は実排出量を、（調）は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
基準年度		2018年度			
目標年度		2021年度			
基準排出量		(実)	8,354	(実)	
		(調)	8,221 t-CO ₂	(調)	t-CO ₂
目標排出量		(実)	8,184	(実)	
		(調)	5,430 t-CO ₂	(調)	t-CO ₂
削減量		(実)	170 t-CO ₂	(実)	t-CO ₂
内訳	対策実施による削減量	(実)	170 t-CO ₂	(実)	t-CO ₂
	上記以外の削減量	(実)	0 t-CO ₂	(実)	t-CO ₂
削減率		(実)	2.0 %	(実)	%

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等	3号該当者等
原単位等の活動量		面積×時間	
原単位の単位		t-CO ₂ /千㎡×千h	
基準年度の値		19.96	
目標年度の値		19.56	
削減率		2.0 %	%

ウ 目標設定に関する説明

ソフト面では館内各所の温度、機器の運転時間見直しを継続して削減していく。 ハード面では機器更新、照明LED化により削減を推進していく。
--

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

--

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容（別表第 1 から 6 等を参考に記載してください。）

計 画	冷凍機更新 空調機更新 エアコンプレッサー更新 ボイラー更新 照明LED化 運用改善等	30t/co2 45t/co2 20t/co2 10t/co2 12t/co2 53t/co2
第 1 年 度		
第 2 年 度		
第 3 年 度		
計画期間における取組の評価 （第 3 年度の報告時に記載）		

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

冷凍機2台更新 照明LED化50台（導入数50灯/約全体1000灯＝5％） 館内温度管理、機器運転時間の見直し

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検討結果
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他 ()		
その他 ()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

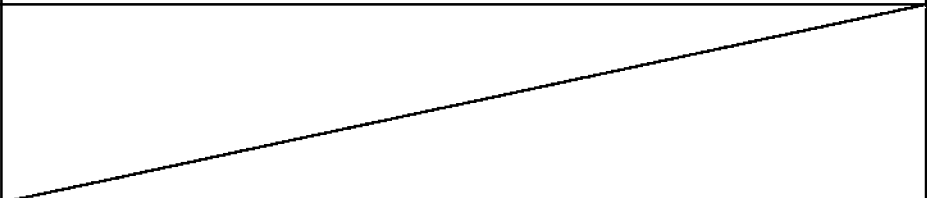
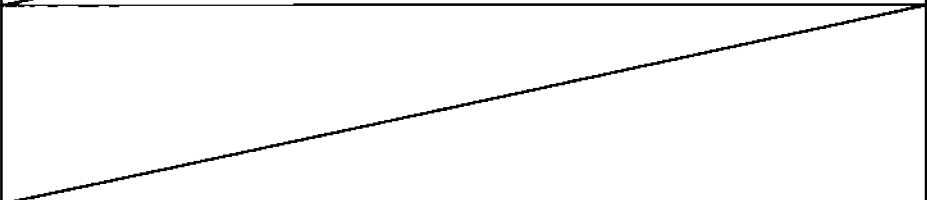
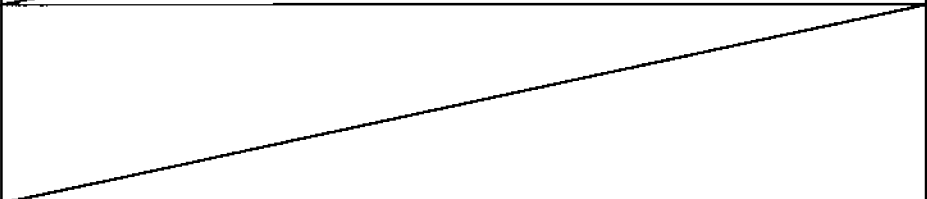
種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度
なし	なし	なし

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

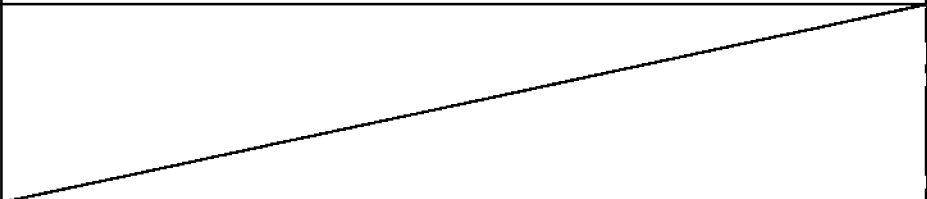
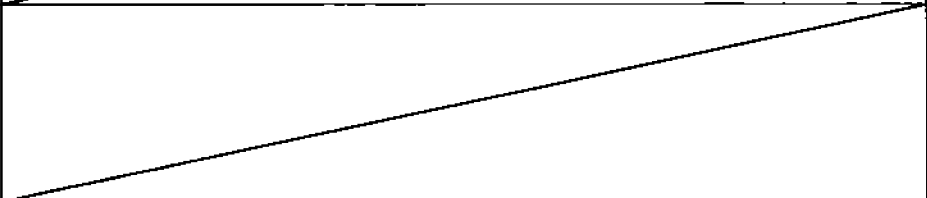
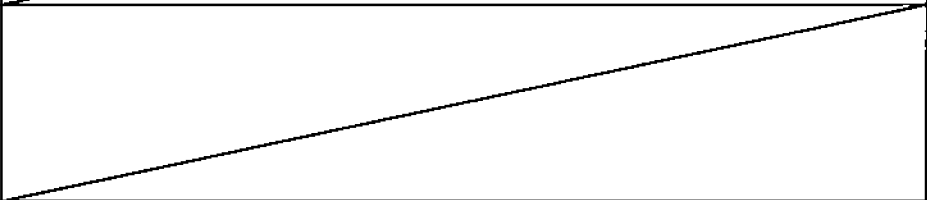
(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム(FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ()	
EV、PHV、FCV	×	その他 ()	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	なし
第 1 年 度	
第 2 年 度	
第 3 年 度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	なし
第 1 年 度	
第 2 年 度	
第 3 年 度	

7 基準年度のエネルギー起源CO₂の排出の量等の実績（1、2号該当者等）

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO₂の排出量

(実)	8,354	t-CO ₂
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

4,401	KL
-------	----

ウ 事業所の数

3

(2) 事業所等単位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
ダイエー川崎プロセスセンター	川崎区白石町6番1号	5,668 t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
ダイエー向ヶ丘店	多摩区登戸2789	1,735 t-CO ₂
f o o d i u m武蔵小杉店	中原区新丸子東3-1100-14	951 t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂